

調査実施 2020年5月23日（土）、24日（日）

調査場所 武蔵台公園周辺

調査対象 カッコウ カッコウ目カッコウ科カッコウ属

鳴き声 「カッコー、カッコー」

習性 夏鳥として九州以北の明るい林、高原、牧草地などに渡来する。

主に毛虫を食べる。

オオヨシキリ、モズ、オナガなどの巣に托卵し、仮親（親鳥）に育てさせる。

自然環境調査においては、2014年度5月にツツドリの記録がありますが、カッコウは初認です。

5月20日位からカッコーの鳴声が聞こえるとご近所にお住いの方から連絡があり、現地にて確認をしましたが、行動範囲が広く、鳴声を頼りに探しましたが、漸く写真に収めることができました。（写真参照）

カッコウを確認した場所として、①武蔵台公園に隣接する都立多摩総合医療センター内樹木、②旧警察病院内樹木、その他、公園南側団地方面。

托卵をしてくれることに期待しましたが、残念ながら、5月中に抜けてしまったようです。



特徴

雌雄同色

頭部から胸、体上面は灰色

体下面は白く、細く黒い横班がある。

尾羽は長く、白斑がある。

虹彩は橙黄色で、足は黄色。